

資料編

資料編



資料1 景観まちづくりワークショップ

資料2 景観に関する市民アンケート

資料3 策定の経緯と体制

用語集





■ハウスの中のスイカ



■スイカカービング



資料1 景観まちづくりワークショップ

景観計画の策定にあたり、本市の景観特性や資源の共有を図るとともに、市民意見を景観計画へ反映させることを目的に、市民、まちづくりコーディネーター、大学生、市職員が参加し、2回にわたり行いました。

このワークショップは、千葉県景観アドバイザー制度を活用し、景観アドバイザーとして日本大学理工学部まちづくり工学科阿部貴弘教授にも参加していただき、実施しました。

●第1回景観まちづくりワークショップの概要

景観アドバイザーの阿部貴弘教授より、景観まちづくりについての講演とワークショップの進め方について説明をいただき、4グループに分かれ、それぞれの地域の景観特性や課題について話し合い、地図にまとめ、グループごとに発表しました。

■開催日：令和6年9月11日（水）

■場 所：市民活動サポートセンター 市民活動ブース

■参加者：21名（市民9名、まちづくりコーディネーター1名、大学生7名、市職員4名）

- 内 容：①景観の良いところ
②改善したいところ
③取り組んでいるところ
④まとめ



●第2回景観まちづくりワークショップの概要

前回に引き続き、4グループに分かれ、それぞれの地域の景観特性を踏まえた将来像について話し合い、表にまとめ、グループごとに発表しました。最後に、景観アドバイザーの阿部貴弘教授より講評をいただきました。

■開催日：令和6年10月30日（水）

■場 所：すこやかセンター 2階会議室1

■参加者：19名（市民7名、まちづくりコーディネーター2名、大学生6名、市職員4名）

- 内 容：①前回の振り返り
②景観の良いところや魅力の追加意見
③景観類型別に景観の将来像についての意見交換
④将来像の実現に向けた取組についての意見交換
⑤まとめ



資料2 景観に関する市民アンケート

●調査目的

「富里市景観計画」の策定に向け、市民の皆様が景観に関してどのように考え、本市の景観についてどのように感じているのかを把握し、景観計画へ反映させるため実施しました。

●調査の概要

(1) 調査対象

20歳～79歳の市民から無作為に抽出した2,000人
※地域別の人口割合に基づき抽出人数を調整

(2) 調査方法

郵送により配付し、返信用封筒による回収又はインターネット回答

(3) 調査期間

令和6年6月3日（月）～7月1日（月）

●回答状況

(1) 回答件数：662件（回答率 33.3%）

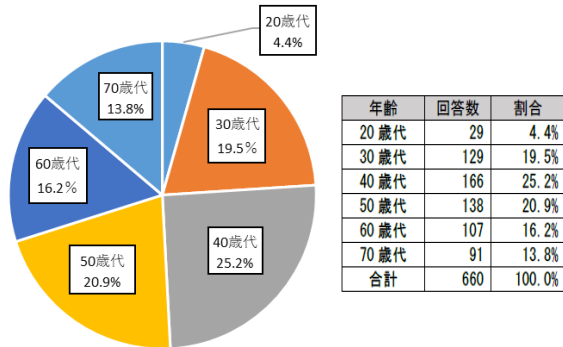
郵送による回答 : 435件（21.9%）
インターネットによる回答：227件（11.4%）

(2) 無効（未配達分）：12件

あなたご自身のことについてお伺いします。

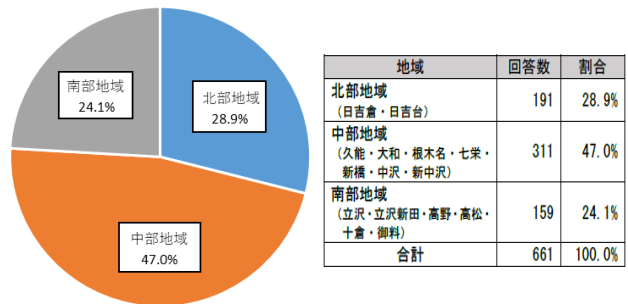
【問1】あなたの年齢について

30歳代から50歳代までの回答率が高く、全体の5割以上を占めています。



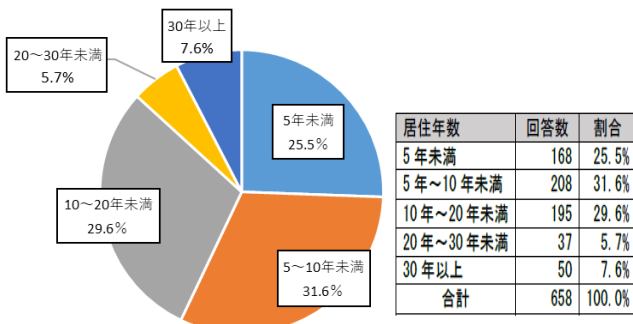
【問2】あなたのお住まいの地域について

各地域の回答率は本市の人口割合に近い割合となっており、中部地域は47%と全体の5割近くを占めており、北部地域、南部地域は全体の25%前後になっています。



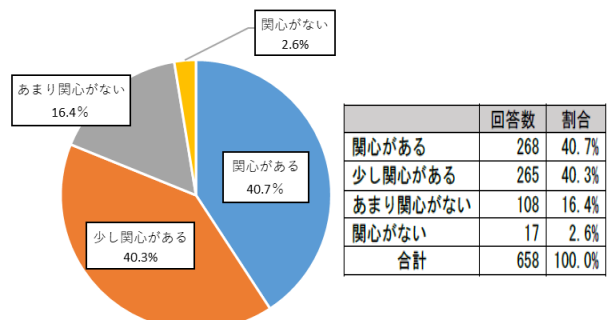
【問3】富里市の居住年数について

居住年数が10年未満の割合は57.1%で全体の6割近くを占め、20年未満になると86.7%と全体の8割以上を占めています。



【問4】景観に関心がありますか。

景観への関心として「関心がある」、「少し関心がある」と答えた人は81%で、全体の約8割を占め、景観への関心が高いことがわかります。

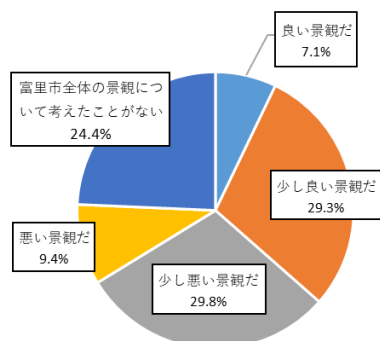


富里市の景観についてお伺いします。

【問5】富里市全体の景観について

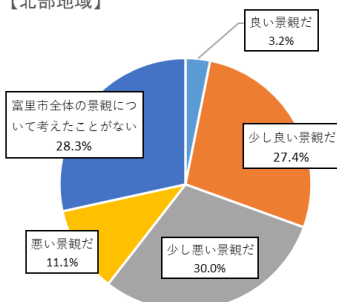
市全体の景観について、「良い景観だ」、「少し良い景観だ」と答えた人は36.4%、逆に「悪い景観だ」、「少し悪い景観だ」と答えた人は39.2%おり、わずかですが悪い景観だと感じている人の割合が高くなっています。

【全体】



	回答数	割合
良い景観だ	47	7.1%
少し良い景観だ	193	29.3%
少し悪い景観だ	196	29.8%
悪い景観だ	62	9.4%
富里市全体の景観について考えたことがない	160	24.4%
合計	658	100.0%

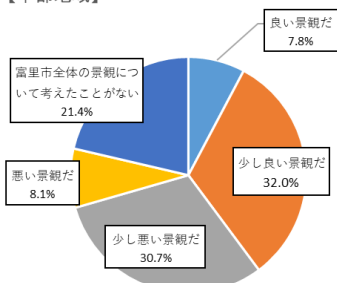
【北部地域】



	回答数	割合
良い景観だ	6	3.2%
少し良い景観だ	52	27.4%
少し悪い景観だ	57	30.0%
悪い景観だ	21	11.1%
富里市全体の景観について考えたことがない	54	28.3%
合計	190	100.0%

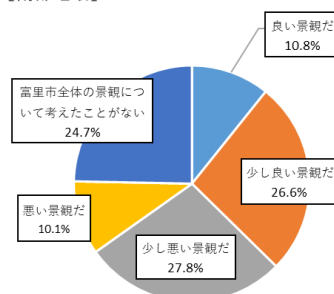
市全体の景観について、地域別に見てみると「良い景観だ」、「少し良い景観だ」と答えた人は、中部地域が最も高く39.8%、次に南部地域で37.4%、北部地域は30.6%となっています。逆に「悪い景観だ」、「少し悪い景観だ」と答えた人は、北部地域が最も高く41.1%、次に中部地域で38.8%、南部地域37.9%となっています。

【中部地域】



	回答数	割合
良い景観だ	24	7.8%
少し良い景観だ	99	32.0%
少し悪い景観だ	95	30.7%
悪い景観だ	25	8.1%
富里市全体の景観について考えたことがない	66	21.4%
合計	309	100.0%

【南部地域】

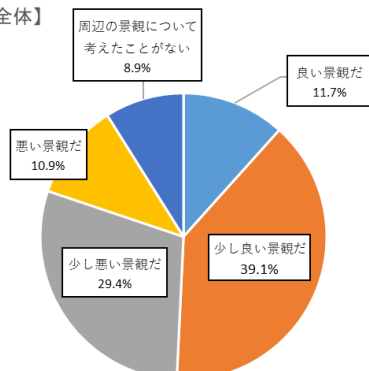


	回答数	割合
良い景観だ	17	10.8%
少し良い景観だ	42	26.6%
少し悪い景観だ	44	27.8%
悪い景観だ	16	10.1%
富里市全体の景観について考えたことがない	39	24.7%
合計	158	100.0%

【問6】あなたのお住いの周辺の景観について

家の周辺の景観について、「良い景観だ」、「少し良い景観だ」と答えた人は50.8%おり、約5割の人が良い景観だと感じています。逆に「悪い景観だ」、「少し悪い景観だ」と答えた人は40.3%で約4割となっており、良い景観だと感じている人の割合の方が高くなっています。

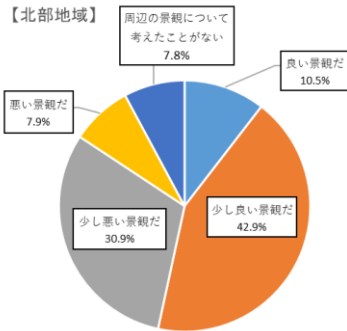
【全体】



	回答数	割合
良い景観だ	77	11.7%
少し良い景観だ	258	39.1%
少し悪い景観だ	194	29.4%
悪い景観だ	72	10.9%
周辺の景観について考えたことがない	59	8.9%
合計	660	100.0%



【北部地域】

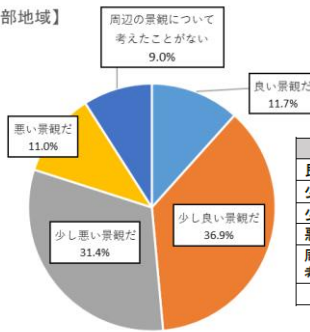


	回答数	割合
良い景観だ	20	10.5%
少し良い景観だ	82	42.9%
少し悪い景観だ	59	30.9%
悪い景観だ	15	7.9%
周辺の景観について考えたことがない	15	7.8%
合計	191	100.0%

※「周辺の景観について考えたことがない」の割合は、端数処理により調整しています。

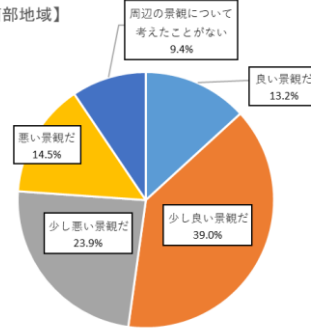
家の周辺の景観について、地域別に見てみると「良い景観だ」、「少し良い景観だ」と答えた人は、北部地域が最も高く53.4%、次に南部地域で52.2%、中部地域は48.6%となっています。逆に「悪い景観だ」、「少し悪い景観だ」と答えた人は、中部地域が最も高く42.4%、次に北部地域で38.8%、南部地域38.4%となっています。

【中部地域】



	回答数	割合
良い景観だ	36	11.7%
少し良い景観だ	114	36.9%
少し悪い景観だ	97	31.4%
悪い景観だ	34	11.0%
周辺の景観について考えたことがない	28	9.0%
合計	309	100.0%

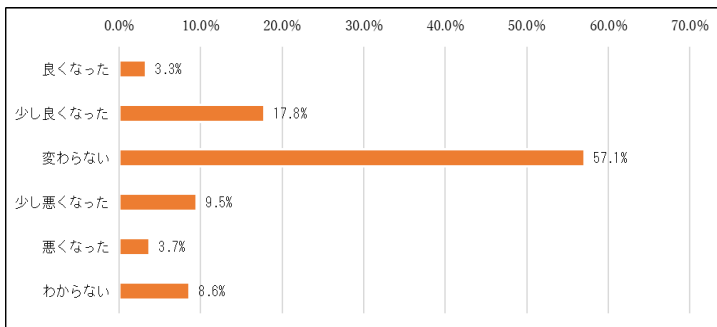
【南部地域】



	回答数	割合
良い景観だ	21	13.2%
少し良い景観だ	62	39.0%
少し悪い景観だ	38	23.9%
悪い景観だ	23	14.5%
周辺の景観について考えたことがない	15	9.4%
合計	159	100.0%

【問7】富里市の景観は10年前（富里市に住んで10年未満の方は、住み始めた頃）と比べてどうなつたと感じますか。

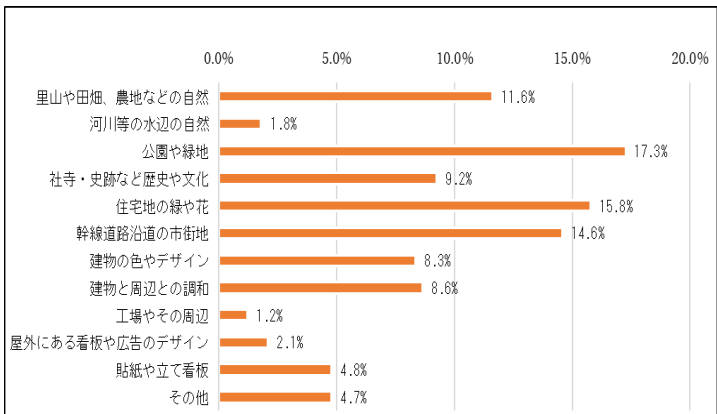
景観について10年前と比べて「変わらない」と答えた人が57.1%と最も多く5割以上を占めています。「良くなった」、「少し良くなった」と答えた人は21.1%おり、約2割の人が良くなったと感じています。逆に「悪くなった」、「少し悪くなった」と答えた人は、13.2%おり、約1割の人は悪くなったと感じています。



	回答数	割合
良くなった	21	3.3%
少し良くなった	114	17.8%
変わらない	366	57.1%
少し悪くなった	61	9.5%
悪くなった	24	3.7%
わからない	55	8.6%
合計	641	100.0%

【問8】問7で「良くなった」または「少し良くなった」と答えた方にお聞きします。何が「良くなった」または「少し良くなった」と思いますか。（3つ以内で選択）

良くなったと感じる景観として、「公園や緑地」が最も多く17.3%で、次に「住宅地の緑や花」で15.8%でした。



	回答数	割合
里山や田畑、農地などの自然	39	11.6%
河川等の水辺の自然	6	1.8%
公園や緑地	58	17.3%
社寺・史跡など歴史や文化	31	9.2%
住宅地の緑や花	53	15.8%
幹線道路沿道の市街地	49	14.6%
建物の色やデザイン	28	8.3%
建物と周辺との調和	29	8.6%
工場やその周辺	4	1.2%
屋外にある看板や広告のデザイン	7	2.1%
貼紙や立て看板	16	4.8%
その他	16	4.7%
合計	336	100.0%

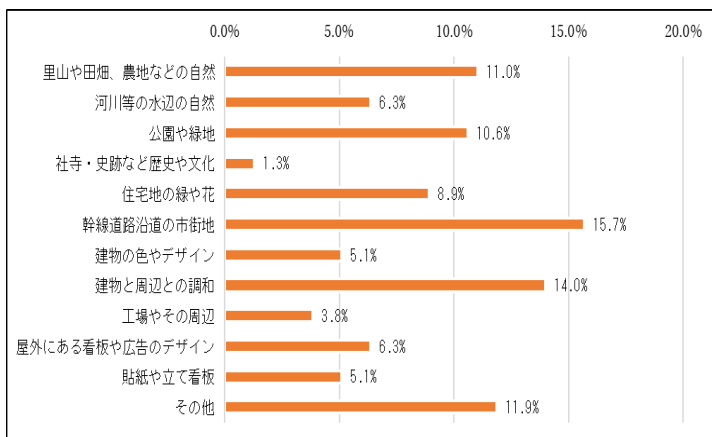
※「その他」の割合は、端数処理により調整しています。

- 《その他》
- ・空き地がスーパーになり管理された
 - ・大木の伐採 など



【問9】問7で「少し悪くなった」または「悪くなった」と答えた方にお聞きします。何が「少し悪くなった」または「悪くなった」と思いますか。(3つ以内で選択)

悪くなったと感じる景観として、「幹線道路沿道の市街地」が最も多く15.7%で、次に「建物と周辺との調和」で14.0%でした。



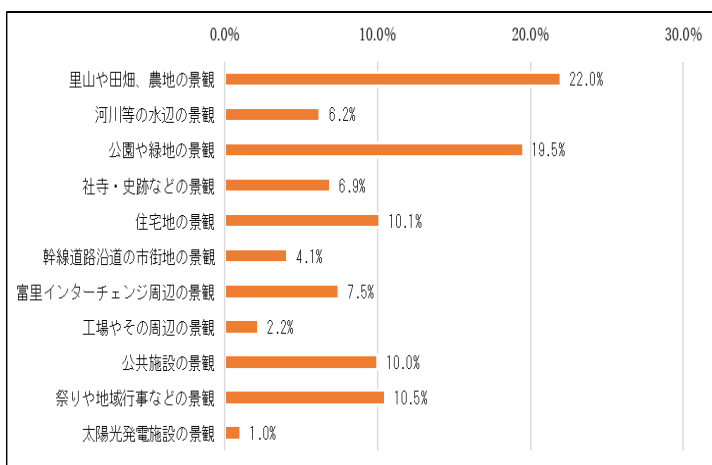
	回答数	割合
里山や田畑、農地などの自然	26	11.0%
河川等の水辺の自然	15	6.3%
公園や緑地	25	10.6%
社寺・史跡など歴史や文化	3	1.3%
住宅地の緑や花	21	8.9%
幹線道路沿道の市街地	37	15.7%
建物の色やデザイン	12	5.1%
建物と周辺との調和	33	14.0%
工場やその周辺	9	3.8%
屋外にある看板や広告のデザイン	15	6.3%
貼紙や立て看板	12	5.1%
その他	28	11.9%
合計	236	100.0%

《その他》

- ・空き家、ヤードが増えている
- ・自然が少なくなった など

【問10】富里市の景観で満足しているもの(3つ選択)

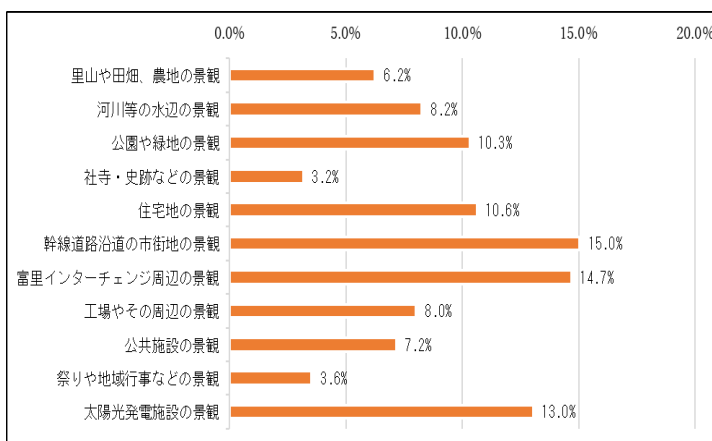
市の景観で満足しているものとして、「里山や田畑、農地の景観」が最も多く22.0%で、次に「公園や緑地の景観」で19.5%でした。全体的に、「緑」に関する景観の満足度が高いことがわかります。



	回答数	割合
里山や田畑、農地の景観	339	22.0%
河川等の水辺の景観	96	6.2%
公園や緑地の景観	301	19.5%
社寺・史跡などの景観	106	6.9%
住宅地の景観	156	10.1%
幹線道路沿道の市街地の景観	63	4.1%
富里インターチェンジ周辺の景観	115	7.5%
工場やその周辺の景観	34	2.2%
公共施設の景観	154	10.0%
祭りや地域行事などの景観	162	10.5%
太陽光発電施設の景観	16	1.0%
合計	1,542	100.0%

【問11】富里市の景観で不満だと思うもの(3つ選択)

市の景観で不満なものとして、「幹線道路沿道の市街地の景観」が最も多く15.0%で、次に「富里インターチェンジ周辺の景観」で14.7%でした。「緑」とは対照的となる「市街地」に関する景観を不満に感じていることがわかります。



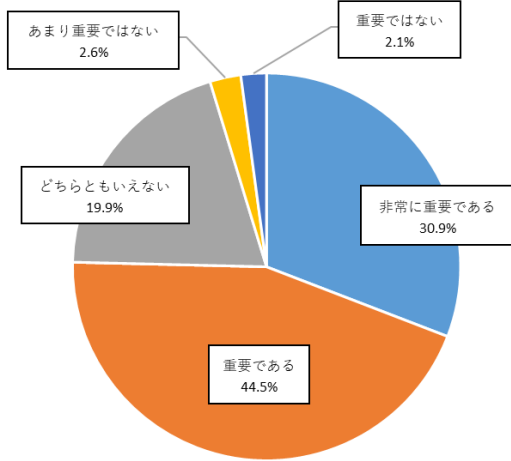
	回答数	割合
里山や田畑、農地の景観	103	6.2%
河川等の水辺の景観	136	8.2%
公園や緑地の景観	170	10.3%
社寺・史跡などの景観	52	3.2%
住宅地の景観	175	10.6%
幹線道路沿道の市街地の景観	248	15.0%
富里インターチェンジ周辺の景観	242	14.7%
工場やその周辺の景観	132	8.0%
公共施設の景観	118	7.2%
祭りや地域行事などの景観	58	3.6%
太陽光発電施設の景観	215	13.0%
合計	1,649	100.0%



富里市の景観の取組についてお伺いします。

【問 12】 富里市において、「景観づくり」に取り組むことは、重要だと思いますか。

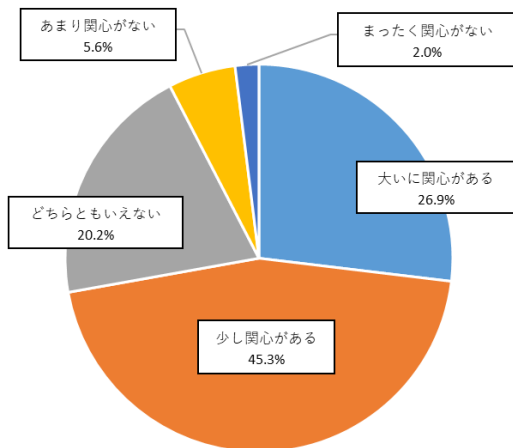
市の景観づくりの重要性として「非常に重要である」、「重要である」と答えた人は 75.4%おり、全体の約 7 割を占めています。このことから景観づくりの取組が重要だと思っている人が多いことがわかります。



	回答数	割合
非常に重要である	203	30.9%
重要である	293	44.5%
どちらともいえない	131	19.9%
あまり重要ではない	17	2.6%
重要ではない	14	2.1%
合計	658	100.0%

【問 13】 富里市の景観を守り、育てるまちづくりに関心がありますか。

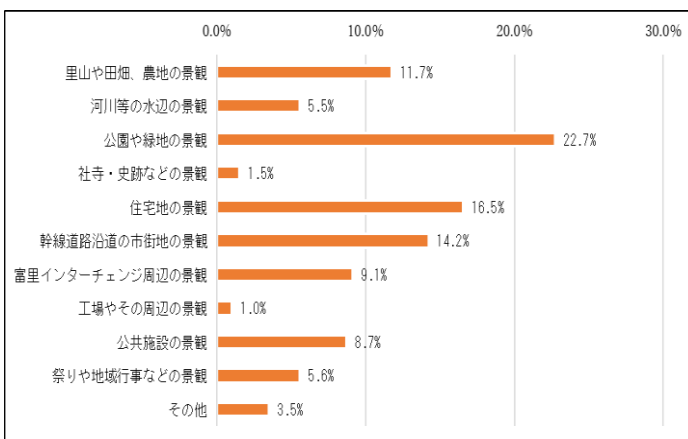
市の景観を守り、育てるまちづくりの関心度として「大いに関心がある」、「少し関心がある」と答えた人は 72.2%おり、全体の約 7 割を占めています。このことから景観のまちづくりについて関心が高いことがわかります。



	回答数	割合
大いに関心がある	177	26.9%
少し関心がある	298	45.3%
どちらともいえない	133	20.2%
あまり関心がない	37	5.6%
まったく関心がない	13	2.0%
合計	658	100.0%

【問 14】 富里市で「ずっと暮らしたい」と思われるようにするため、特に必要だと思う景観は何だと思いますか。(2つ選択)

市の景観で特に必要だと思う景観として、「公園や緑地の景観」が最も多く 22.7%で、次に「住宅地の景観」で 16.5%、「幹線道路沿道の市街地の景観」14.2%でした。身近な場所の景観の割合が高いことがわかります。



	回答数	割合
里山や田畑、農地の景観	142	11.7%
河川等の水辺の景観	67	5.5%
公園や緑地の景観	275	22.7%
社寺・史跡などの景観	18	1.5%
住宅地の景観	200	16.5%
幹線道路沿道の市街地の景観	172	14.2%
富里インターチェンジ周辺の景観	110	9.1%
工場やその周辺の景観	12	1.0%
公共施設の景観	105	8.7%
祭りや地域行事などの景観	67	5.6%
その他	42	3.5%
合計	1,210	100.0%

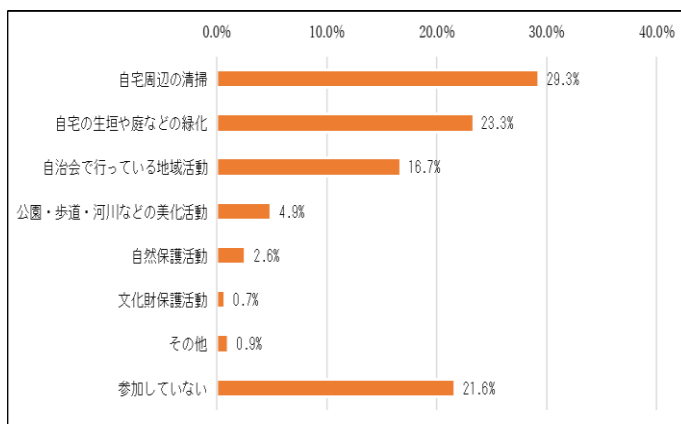
※「祭りや地域行事などの景観」の割合は、端数処理により調整しています。

- 《その他》
- ・山林整備
 - ・道路沿いの雑草、歩道整備
 - ・不法投棄対策 など



【問 15】 富里市の景観を守り、育てるまちづくりの活動に参加していますか。(複数回答)

景観に関する活動で参加しているものとして、「自宅周辺の清掃」が最も多く 29.3%で、次に「自宅の生垣や庭などの緑化」で 23.3%でした。



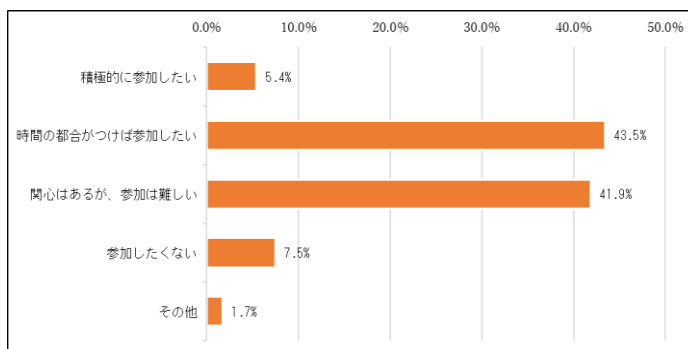
	回答数	割合
自宅周辺の清掃	295	29.3%
自宅の生垣や庭などの緑化	235	23.3%
自治会で行っている地域活動	168	16.7%
公園・歩道・河川などの美化活動	49	4.9%
自然保護活動	26	2.6%
文化財保護活動	7	0.7%
その他	10	0.9%
参加していない	218	21.6%
合計	1,008	100.0%

《その他》

- ・犬の散歩時にゴミ拾い
- ・個人で草刈り
- ・参加方法がわからない など

【問 16】 富里市の景観づくりのために、今後どのように関わっていきたいと思いますか。

市の景観づくりの関わり方として、「時間の都合がつけば参加したい」が最も多く 43.5%で、次に「関心はあるが、参加は難しい」で 41.9%でした。参加することについての意識や関心が高いことがわかります。



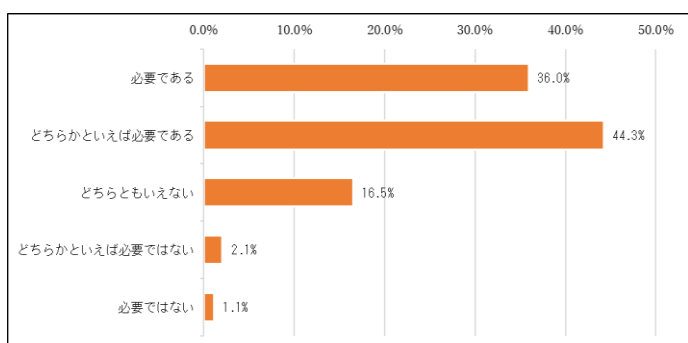
	回答数	割合
積極的に参加したい	34	5.4%
時間の都合がつけば参加したい	272	43.5%
関心はあるが、参加は難しい	262	41.9%
参加したくない	47	7.5%
その他	11	1.7%
合計	626	100.0%

《その他》

- ・仕事で参加は難しい
- ・自分で行う
- ・時間がない など

【問 17】 富里市の景観形成のために、景観のまちづくりのルールは必要だと思いますか。

市の景観まちづくりのルールの必要性として、「必要である」、「どちらかといえば必要である」と答えた人は 80.3%おり、全体の 8 割の人が必要性を感じていることがわかります。

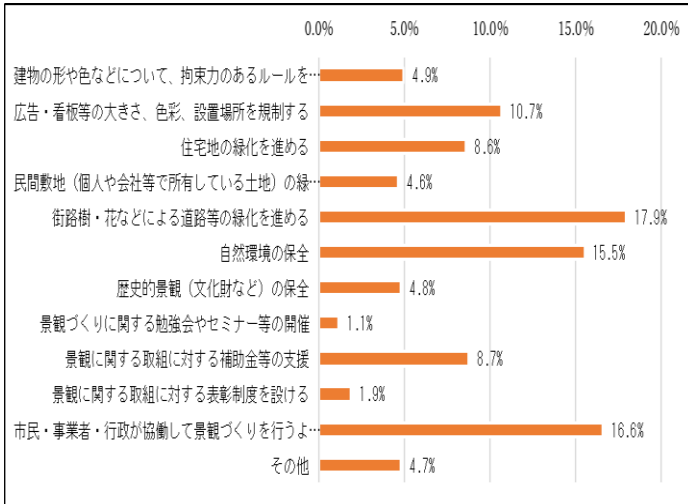


	回答数	割合
必要である	226	36.0%
どちらかといえば必要である	278	44.3%
どちらともいえない	104	16.5%
どちらかといえば必要ではない	13	2.1%
必要ではない	7	1.1%
合計	628	100.0%



【問 18】 富里市の景観のまちづくりのために、今後どのようなことが必要だと思いますか。（2つ選択）

市の景観づくりが必要だと思うこととして、「街路樹・花などによる道路等の緑化を進める」が最も多く17.9%で、次に「市民・事業者・行政が協働して景観づくりを行うような仕組みづくり」で16.6%でした。目に見える景観だけでなく、市民、事業者、行政が協働して行う仕組みづくりも必要だと思っている人が多いことがわかります。

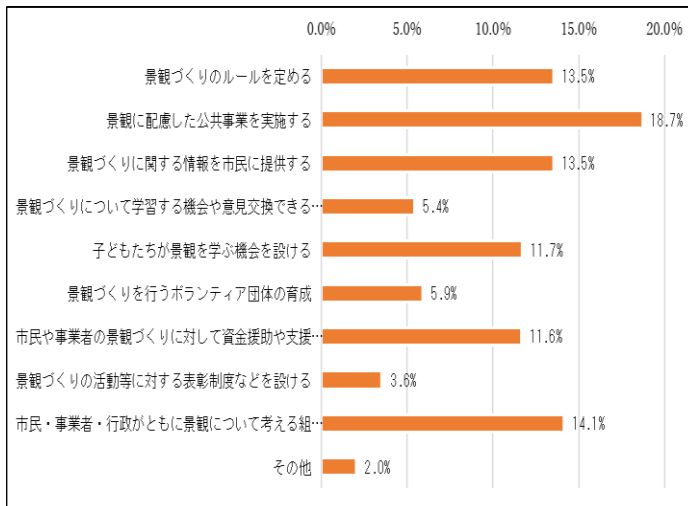


	回答数	割合
建物の形や色などについて、拘束力のあるルールを設ける	61	4.9%
広告・看板等の大きさ、色彩、設置場所を規制する	132	10.7%
住宅地の緑化を進める	106	8.6%
民間敷地（個人や会社等で所有している土地）の緑化を進める	57	4.6%
街路樹・花などによる道路等の緑化を進める	222	17.9%
自然環境の保全	192	15.5%
歴史的景観（文化財など）の保全	59	4.8%
景観づくりに関する勉強会やセミナー等の開催	14	1.1%
景観に関する取組に対する補助金等の支援	108	8.7%
景観に関する取組に対する表彰制度を設ける	23	1.9%
市民・事業者・行政が協働して景観づくりを行うような仕組みづくり	205	16.6%
その他	59	4.7%
合計	1,238	100.0%

《その他》
・空き家対策、道路の雑草除去、山林整備など

【問 19】 富里市が景観への取組を今後進めていくために、どのようなことを期待しますか。（3つ選択）

市の景観づくりで期待することとして、「景観に配慮した公共事業を実施する」が最も多く18.7%で、次に「市民・事業者・行政がともに景観について考える組織をつくる」で14.1%でした。景観づくりが必要だと思うことと同様に、市民、事業者、行政が協働で景観について考える組織づくりを期待している人が多いことがわかります。



	回答数	割合
景観づくりのルールを定める	243	13.5%
景観に配慮した公共事業を実施する	336	18.7%
景観づくりに関する情報を市民に提供する	243	13.5%
景観づくりについて学習する機会や意見交換できる機会を設ける	97	5.4%
子どもたちが景観を学ぶ機会を設ける	210	11.7%
景観づくりを行うボランティア団体の育成	106	5.9%
市民や事業者の景観づくりに対して資金援助や支援を行う	209	11.6%
景観づくりの活動等に対する表彰制度などを設ける	63	3.6%
市民・事業者・行政がともに景観について考える組織をつくる	254	14.1%
その他	36	2.0%
合計	1,797	100.0%

《その他》
・空き家対策、道路整備、違法行為への指導など



資料3 策定の経緯と体制

(1) 策定経緯

《令和6年度》

開催日等	会議等	主な内容
令和6年 6月3日	富里市の景観に関するアンケート調査	調査期間：6月3日～7月1日 富里市の景観について 富里市の景観の取組について
9月11日	第1回景観まちづくりワークショップ	景観特性と課題
10月30日	第2回景観まちづくりワークショップ	景観特性を踏まえた将来像
11月1日	第1回富里市景観計画策定推進本部及び富里市景観計画策定検討委員会合同会議	富里市景観計画の策定について
12月20日	第1回富里市景観計画策定有識者懇談会	富里市景観計画の策定について
令和7年 2月21日	第2回富里市景観計画策定検討委員会・富里市景観計画策定作業部会	富里市景観計画（骨子案）
3月3日	第2回富里市景観計画策定推進本部	富里市景観計画（骨子案）
3月14日	第2回富里市景観計画策定有識者懇談会	富里市景観計画（骨子案）

《令和7年度》

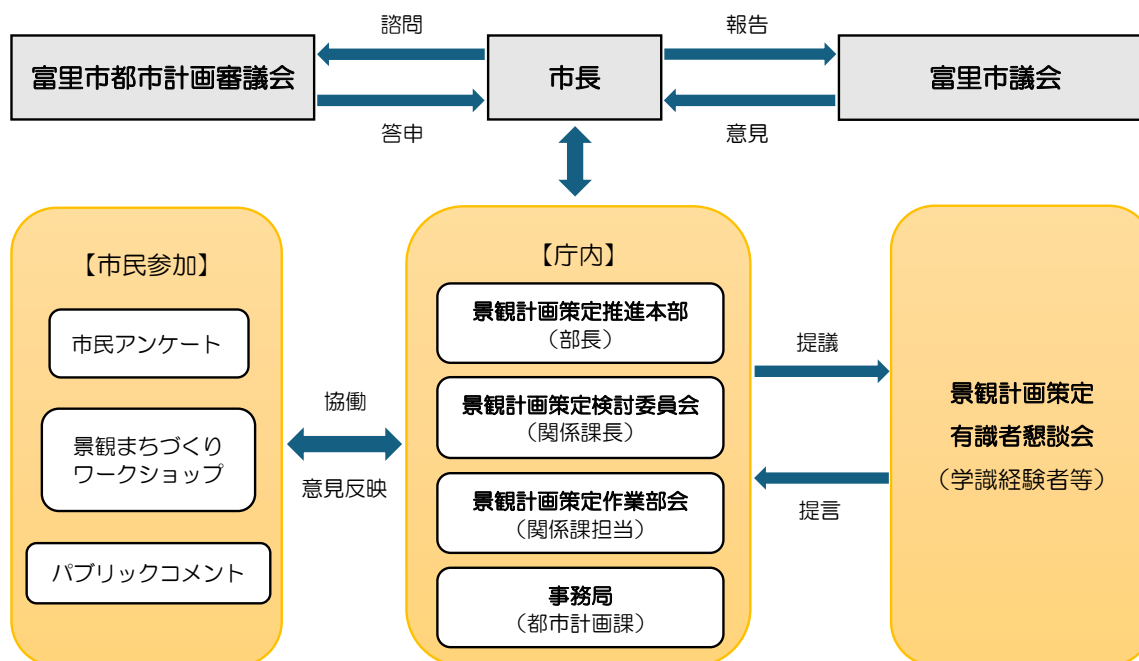
開催日等	会議等	主な内容
令和7年 5月14日	第3回富里市景観計画策定検討委員会・富里市景観計画策定作業部会	富里市景観計画（骨子案）
5月19日	第3回富里市景観計画策定有識者懇談会	富里市景観計画（骨子案） 富里市景観計画（素案）
5月26日	第3回富里市景観計画策定推進本部会議	富里市景観計画（骨子案）
6月12日	富里市議会（総務建設常任委員会）	富里市景観計画（骨子案）の説明
7月1日	富里市都市計画審議会	富里市景観計画（骨子案）の報告
8月6日	第4回富里市景観計画策定有識者懇談会	富里市景観計画（素案）



開催日等	会議等	主な内容
8月 8日	第4回富里市景観計画策定検討委員会・富里市景観計画策定作業部会	富里市景観計画（素案）
8月20日	第4回富里市景観計画策定推進本部会議	富里市景観計画（素案）
9月 9日	富里市議会（総務建設常任委員会）	富里市景観計画（素案）の説明
10月 1日	パブリックコメント	期間：10月1日～10月21日 富里市景観計画（素案）
12月 1日	第5回富里市景観計画策定有識者懇談会	富里市景観計画（案）
12月 5日	第5回富里市景観計画策定作業部会	富里市景観計画（案）
12月12日	第5回富里市景観計画策定検討委員会	富里市景観計画（案）
令和8年 1月19日	第5回富里市景観計画策定推進本部会議	富里市景観計画（案）
2月 5日	富里市都市計画審議会	富里市景観計画（案）について （諮問・答申）
2月 9日	第6回富里市景観計画策定推進本部会議	富里市景観計画（案）



(2)策定体制



■富里市景観計画策定有識者懇談会(13名)

委員区分	委員名	所属等	備考
学識経験者	阿部 貴弘	日本大学理工学部まちづくり工学科 教授	座長
学識経験者	田島 洋輔	日本大学理工学部まちづくり工学科 助教	
関係団体	中村 大海	富里市商工会 理事	
関係団体	南條 正和	富里市観光協会 副会長	(R6.11.1~)
	青柳 隆	富里市観光協会 理事	(R7.7.1~)
関係団体	高山 勇治郎	富里市農業協同組合 常務理事	
関係団体	齋木 孝治	千葉県建築士会印旛支部 理事	(R6.11.1~)
	大日向 正剛	千葉県建築士会印旛支部 副支部長	(R7.1.10~)
関係団体	櫻本 史夫	富里市文化財審議会 委員 (樹木医)	
関係団体 (屋外広告物事業者)	鈴木 優作	(有) サダ・アート 代表取締役	
関係行政機関	秋元 和子	富里市農業委員会 委員	
関係行政機関	薮谷 直幸	千葉県公園緑地課 課長	
関係行政機関	近藤 亮	千葉県成田土木事務所 所長	(R6.11.1~)
	安田 善一		(R7.4.1~)
市民代表 (市民団体)	岡本 伸正	NPO富里のホタル 会員	
市民代表 (市民団体)	明石 一弥	ひよしグリーンロード再生会 副会長	



■富里市景観計画策定推進本部

区分	職
本部長	副市長
副本部長	都市建設部長
本部員	総務部長 企画財政部長 健康福祉部長 経済環境部長 教育部長

■富里市景観計画策定検討委員会

区分	職
委員長	都市建設部長
副委員長	都市計画課長
委員	市民活動推進課長 経営戦略課長 財政課長 子育て支援課長 農政課長 商工観光課長 環境課長 建設課長 農業委員会事務局長 生涯学習課長

■富里市景観計画策定作業部会(課等の長が選出する者)

区分	課等
座長	都市計画課長
会員	市民活動推進課 経営戦略課 財政課 子育て支援課 農政課 商工観光課 環境課 建設課 都市計画課 農業委員会事務局 生涯学習課



用語集

あ行

アクティビティ

「活動」「行動」「体験」などを意味する英語「activity」のカタカナ表記したもの。

意匠

物品、建築物、画像などの形、模様、色彩、またはそれらの組み合わせで視覚的に美しさを感じさせるデザイン。

屋外広告物

屋外の公共の場で、一定期間継続して公衆に表示される広告物全般。看板、広告塔、建物への掲出、建植型広告、のぼり、はり紙など。

か行

街区公園

主として街区（住宅地）内に居住する人が利用することを目的とした都市公園。

外構

住宅の外にある門、塀、車庫、アプローチ、庭、植栽などの構造物や設備全体。

共同活動組織

農業者と農業者以外の住民が連携し、地域の農空間の保全や活用を図るための活動組織。

近隣公園

主として近隣に居住する人が利用することを目的とした都市公園。

景観アドバイザー

建築物や工作物の建設、屋外広告物の表示など、まちづくりにおける良好な景観形成を促進するために専門的な知見から助言や技術的支援を行う専門家。

景観行政団体

景観法に基づき、良好な景観の保全・形成を推進する主体となる自治体。

景観形成

都市や地域の持つ独自の景観を法律や条例に基づいて計画的に維持・発展させ、より良いものとしていく活動。

景観形成基準

良好な景観を形成・保全するために、建築物のデザインや屋外広告物、開発行為などに対し、地域特性に応じて定められる具体的なルールや基準のこと。

景観審議会

都市景観の保全と形成に関する重要事項について、市長や知事の諮問に応じて調査・審議する機関。

景観阻害

その場所の歴史や文化、自然景観や良好な街並みを損なうような建物や行為、環境の変化などを指し、公共の利益となる景観が悪く影響を受けること。

景観特性

特定の場所を特徴づける、目に見える「景」と、そこに人々が抱く感情や価値観からなる「観」の両面から構成される、その景観の個性や性質。



資料編

けいかんるいけいべつ 景観類型別

自然、文化、歴史、あるいは土地利用（市街地、田園など）などの観点から、景観を構成する要素や特徴に基づいて景観を分類すること。

けいたいししょう 形態意匠

建築物や物品の外観をその形状、模様、色彩などの視覚的な要素によって工夫し、周囲の景観や環境と調和させ、美的な表現を創出すること。

げんふうけい 原風景

人の心の奥深くにある原初の風景を指し、幼少年期や青年期の生活環境や体験に深く影響を受けた具体的な場所や事象を伴う心象風景。

こうこくとう 広告塔

広告のために設置される塔状の広告物。代表的なものでは、遠くからでも店舗や企業をアピールできる大型の屋上看板など。

こうさいどしよく 高彩度色

鮮やかで鮮明な状態の色。赤、青、黄などの鮮やかな色。

こうちせいり 耕地整理

分散している農地を集めたり、水路や農道を整備したりすることで、農地の生産性を高め、農業経営を効率化するための土地改良事業。

こうはいのうち 荒廃農地

現に耕作されておらず、耕作の放棄により荒廃し、通常の農作業では作物の栽培が客観的に不可能となっている農地。

さ行

さとやま 里山

人間の生活圏（集落や都市）と深い自然の間に位置し、農林業など人の手入れによって形成・維持されてきた多様な自然環境。

しがいかくいき 市街化区域

すでに市街地となっている区域、またはおおむね10年以内に優先的かつ計画的に市街地へ発展させるべき区域。

しゃめんりん 斜面林

斜面にある森林のことで、地形の起伏がある場所や台地と低地の境界などに位置している。

しゅうゆうせい 周遊性

1つの場所にとどまらず、複数の異なる場所を移動する形態。

しゅとけんきんこう 首都圏近郊

東京都を中心とした首都圏（首都圏整備法で定義された東京、埼玉、千葉、神奈川、茨城、栃木、群馬、山梨の1都7県）の周囲に位置する日帰りや週末旅行で訪れやすい地域。

せいさんりよくち 生産緑地

市街化区域内の農地等を計画的に保全し、良好な都市環境の形成に資するための都市計画制度。

そうごうこうえん 総合公園

市民が運動、休息、散歩、遊戯など総合的な目的で利用できる都市基幹公園の一種。



た行

ちくけいかく
地区計画

特定の地域（地区）ごとに、その地区の特性に合わせて「まちづくり」の具体的なルールを市町村が定める都市計画。

ちばけんおくがいこうこくぶつじょうれい
千葉県屋外広告物条例

千葉県内の屋外広告物の表示・設置に関して、良好な景観の形成、風致の維持、公衆に対する危害の防止を目的とした規制基準を定めた条例。

ちようぼう
眺望

遠くを見渡すこと、またはその見渡した眺めのこと。

ちようぼうてん
眺望点

開けた眺望（風景）を望むことができる場所。

ていさいど
低彩度

色の鮮やかさが低い状態。くすんだ、濁った色合いのこと。

ていはんしゃせい
低反射性

材料表面で光が反射する度合いが低い性質のこと。

とくしゅこうえん
特殊公園

都市公園法によって定められた都市公園の一種で、特定の目的をもって設置される公園。

としけいかくどうろ
都市計画道路

都市計画法に基づいて計画され、都市の骨格を形成する基幹的な道路。

としこうえん
都市公園

都市計画法に基づいて国や地方公共団体が設置するレクリエーション、景観、環境、防災、地域交流など多岐にわたる機能を持つ公共施設。

とみさとしそうごうけいかく
富里市総合計画

富里市が目指すべき将来像とその実現のために取り組む具体的な施策の方向性を示す、市政運営の最上位計画。

とみさとしちきゅうおんだんかたいさくじつこうけいかく
富里市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）

2050年までに二酸化炭素の実質排出量ゼロを目指す富里市の計画で、「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、地域内の事業者や市民と協力して脱炭素社会の実現に向けた具体的な施策を定めたもの。

とみさととししけいかく
富里市都市計画マスタープラン

都市計画法に基づき、富里市が目指す都市の将来像を示した都市計画に関する基本的な方針を定めたもの。

な行

のまとつこめあと
野馬捕込跡

江戸幕府の牧場で、年に一度行われる野馬捕りの際に、放牧されている野馬を追い込み、捕獲、選別、払い下げ、放牧などの用途に分けるための施設。捕込込は、捕込（捕獲・選別）、溜込（幕府へ送る・払い下げる馬を留める）、払込（牧に返す若い馬などを集める）の3つの区画に分かれ、土手で区画された構造が特徴。現代では数少ない遺跡として、貴重な文化財とされている。



資料編

のまどて 野馬土手

江戸時代に幕府が設置した放牧場で飼育されていた馬（野馬）が、村に逃げ出し田畑を荒らすことを防ぐため、牧場と村境に築かれた土手。また、野馬捕りの際に馬を追い込む区域（捕込・大込）の周囲にも築かれた。

は行

P.D.C.Aサイクル

Plan（計画）、Do（実行）、Check（評価）、Action（改善）の4つの段階を繰り返す行うことで、業務の質や効率を継続的に改善していくためのマネジメント手法。

びかんいじ 美観維持

建物や景観の美しさや清潔さを保つ活動であり、定期的な清掃、外壁塗装、ワックスがけ、景観デザインの工夫、季節ごとの管理などが含まれる。

ひよくのうち 肥沃な農地

作物栽培に必要な水分、酸素、養分を供給する能力が高い土壌を持つ土地。

ふうち 風致

自然の風景が持つ「おもむき」や「味わい」のこと。美しい自然の景色やそこに感じられる雰囲気、風情そのもの。

ぶんすいかい 分水界

降った雨の水が異なる水系に分かれて流れる境界線のこと。河川の流域の境目。

ぼうげんせい 防眩性

物体表面で発生する強い反射光や映り込みを抑え、視覚的な快適性や安全性を向上させる性能のこと。

ま行

まんせるとうしよくけい マンセル表色系

アルバート・マンセル氏が考案した色彩を客観的に表現するための体系。色は「色相」、「明度」、「彩度」の3つの要素で表され、それぞれの要素を数値や記号で示したもの。工業製品の色の基準や景観形成など、幅広い分野で利用されている。

や行

やしきりん 屋敷林

家屋の敷地の周囲に植えられ、家屋を風雪や強い日差しから守り、防火・防砂などの役割を果たす樹木群。

やつだ 谷津田

斜面林に囲まれた盆地状の地形で、樹枝状になった谷（谷津）の低地を利用した水田。

ゆうきゆうのうち 遊休農地

現在耕作されておらず、今後も耕作される見込みがない、または周辺の農地と比較して利用の程度が著しく低い農地。（農地法）

